



三 和 鎌 田

サッカー部通信

Estrela Express

エストレラ エクスプレス

第34号

令和2年10月3日

9月の試合結果

● 9月5日 U12 NAFリーグ第二節

三和鎌田0-0 マスガ

三和鎌田0-1 D高田

試合では、高い位置からの守備を意識したことで、攻撃のチャンスが増えました。

しかし、あと一押しが足りず、得点ができませんでした。失敗を恐れずにチャレンジするプレーが必要です。

● 9月6日 U12 河合TM

三和鎌田0-2 志都美旭ヶ丘

三和鎌田0-3 河合

三和鎌田0-2 真美ヶ丘

三和鎌田0-6 六条

前回の課題であったチャレンジすることを重点に試合に臨みました。しかし、判断が遅く、チャンスを逃す場面が目立ちました。試合では、チャレンジすること、向かって行く気持ちが必要です。

● 9月6日 U10 北葛リーグ

三和鎌田1-4 王寺

三和鎌田2-0 葛城當麻

三和鎌田2-3 河合

三和鎌田0-3 河合

7人で試合に臨みました。

高い位置で相手からボールを奪う事、さらに攻撃に繋げる守備を徹底しました。

ボールを奪ってもパスミスや、また、奪い切れずに守備ラインが高くやられてしまう場面もありましたが、意識したプレーは出来ていました。



● 9月12日 U12 NAFリーグ第三節

三和鎌田1-0 前裁

三和鎌田1-1 北ジュニアーズ

● 9月13日 U12 NAFリーグ第四節

三和鎌田0-1 D高田

三和鎌田0-0 マスガ

NAFリーグ戦は2勝2敗4分で3位

FNA後期リーグは、勝利の女神がなかなか微笑んでくれませんでした。試合を通じて成長出来たと思います。試合前には、トラップ練習を繰り返したことで、トラップミスによって相手のチャンスボールになる機会を減らす事ができました。課題は、シュートチャンスを生かしきれず得点が少ないことです。「止める」「蹴る」の基本を積み上げることで、まだまだ強くなれます。

● 9月13日 U10北葛リーグ

三和鎌田6-0 新庄

三和鎌田0-2 河合

三和鎌田0-2 センチュリー

三和鎌田1-1 ジュエルス

全員良く走り、課題とした、高い位置でボールを奪う事、相手がボールを保持し蹴る前にプレッ

シャーをかけていく守備は、意識できた試合でした。

しかし、パスの出どころ、タイミングを相手に読まれ、やられてしまう場面もありました。これは経験を重ねることで、解決できます。

● 9月27日 U10北葛リーグ

三鎌0-2センチュリー

三鎌0-6王寺

三鎌3-0志都美旭ヶ丘

三鎌0-8新庄

センチュリー戦は守備と、カバーの意識を持つことができた良い試合内容でした。

王寺戦は、得点差はありますが、気持ちも入っており、シュートチャンスも作れた内容でした。

新庄戦は、相手を意識するあまり、かえって相手にしっかり見られるという内容で、一方的な展開でした。また、諦めたようなプレーも見られ、全力を出すという一番大切なところが欠けていました。



歩み Vo26 ～ リスペクト ～

少年サッカーでは、よく「リスペクト」という言葉を使います。「リスペクト」とは「相手を尊敬する。相手を認める。」という意味で、サッカーを通じて身に付けてほしいということです。三和鎌田の子どもたちは、仲良く素直ですので、お互いを認めるといふ「リスペクト」の基礎は備わっていると思

ますので、練習、試合を通じて身に付けてもらいたい「リスペクト」について述べてみます。

まず始めは、感謝の気持ちです。練習、試合には相手が必要です。また、周囲の人の手助けも忘れてはなりません。サッカーができる環境への感謝の気持ちを持つことが大切です。

二つ目は、全力でプレーすることです。気を抜いたプレーは相手に対して一番失礼なことです。例え、上手い、下手の差があっても、一生懸命なプレーは、相手に伝わり、お互いを認め合うことにつながります。

三つ目は、フェアプレー精神です。サッカーは、一つのボールを奪いあう激しいスポーツです。時には、行き過ぎたプレーもありますし、審判の判定に不満を感じることもありますが、ここでは、自らの非を認めること、冷静になることが大切です。残念なことに、手本を示すべき大人でも、忘れる人がいます。しかし、これこそが、試合を通じて学ぶフェアプレー精神です。

三和鎌田で身に付けて欲しい「リスペクト」は、どれも当たり前のことです。毎日の生活の中で、サッカーをしているのはわずかの時間です。私は、サッカー以外の時に、しっかりと「ありがとう」が言え、悪い時には素直に「ごめん」と言える子どもは、サッカーでも、「リスペクト」ができている子どもであると考えています。